

1 校 訓

Independence … 自立する心をもって歩むこと
Challenge … 探究する心をもって歩むこと
Harmony … 調和する心をもって歩むこと

2 教育目標

生徒一人一人の夢や希望の実現に向け、「自立する心」、「探究する心」、「調和する心」を育む教育を展開し、家庭や地域社会と連携・協働しながら、郷土に対する愛着と誇りを持ち、社会の一員としての自覚と「社会を生きぬく力・切り拓く力」を身に付けた人間の育成を図る。

3 目指す学校像

- (1) わかる授業の実現によって生徒の自信や意欲を育てる学校
- (2) 思いやりの心を醸成することによって、いじめの無い安心・安全な学校
- (3) 生徒一人一人が輝ける場所や場面のある学校
- (4) 生徒の自己実現や進路実現を支援する学校

4 令和5年度学校経営方針

(1) 確かな学力の育成

- ア 個々の生徒の状況に応じた学習指導を行い、基礎学力の向上に努める。
- イ 生徒が落ち着いて学習に取り組めるよう、ユニバーサルデザイン化された分かりやすい授業づくりに努める。
- ウ 授業で「分かる、できる成功体験」が実感できるように配慮し、生徒の達成感や自己肯定感を育成する。
- エ 多様な生徒に対し、生徒個々の発達段階に応じた言語活動の工夫・改善を図る。

(2) 豊かな人間性の育成

- ア 相手や周囲を思いやり、琴線に触れた物事に素直に感動・共感する心を育むとともに、事故や問題行動の未然防止に努める。
- イ 「おはよう」という挨拶、「ありがとう」という感謝、「ごめんなさい」という謙虚な言葉をいつでも、どこでも、誰に対しても素直に言える態度を育成する。
- ウ 時間の厳守、適切な服装容儀、TPOをわきまえた言動ができるよう、生徒の基本的生活習慣と規範意識を徹底して育成する。
- エ 人としての在り方・生き方教育を特定の教科及びホームルーム活動に限定せず、全教員が必要な時期、必要な場面で適宜に行う。

(3) キャリア教育の充実

- ア キャリア教育をとおして、生徒の「学ぶ 働く 生きる」をつなぐ取り組みを推進し、生徒の自立と就労を支援し、出口指導を徹底する。
- イ アルバイト就業を奨励し、農業体験等に取り組ませながら、就業意識の向上に努める。

ウ 個々の生徒の状況を考慮し、必要に応じて就労支援サービスを活用させるとともに、その校内体制を整備する。

エ 生徒個々の進路指導を充実させるため、教員相互の情報の共有化を図る。

(4) 保護者・地域に信頼される学校づくり

ア 各教職員が、今一度、教育公務員・公務員としてのサービスを認識し、保護者・地域・関係機関との関係を築くように努める。

イ 社会人としてのマナーを守ることがもちろん、保護者に対しては傾聴・受容・共感のマインド、地域・関係機関に対しては誠実な対応、職員間では報告・連絡・相談・調整のマインドを尊重する。

ウ 地域の福祉・保健・医療・労働等の関係機関との連携に努める。

(5) 教職員の資質向上

ア 教職員が生徒との心の結びつきを深め、生徒の自尊感情の育成を図りながら内面の成長を支援する。

イ 多様な背景をもつ生徒に対応するため、教員の専門性向上に努める。

ウ インクルーシブ教育システムの理念を理解し、通級による指導の効果的な実施について探究する。

5 本年度の留意点

(1) 生徒最優先の教育活動

(2) 組織的・予防的・協力的な対応

(3) 優しさと厳しさのバランスの取れた指導

(4) 特別支援教育の継続と定着

(5) 退学者の減少

(6) 内規に則った学校運営